



学校だより

「体をきたえる子」・「思いやりのある子」・「最後までやり抜く子」・「進んで学習する子」

令和6年2月1日

江戸川区立清新第一小学校

江戸川区清新町1-4-19

校長 石橋 悟

NO.10

通常に学校生活を送れる環境に甘えず

～落ち着いた雰囲気、学校生活を頑張る姿がみられた1月～

校長 石橋 悟

1月もあっという間でした。子供たちは、いつもより早く生活のリズムが戻った感じがします。能登半島地震で被災した地域は、少しずつ復旧していますが、被災した地域の子供たちは、今も通常の学校生活はできていません。私たちができることは、今の環境の中で一生懸命学校生活を頑張ることです。通常に学校生活を送れる環境に甘えず、子供たちが一生懸命頑張る姿を見せてくれていることを大変誇りに思います。

また、1月17日に実施した**予告なし**の避難訓練でも、28クラスの大規模にもかかわらず、5分40秒で校庭避難、整列、点呼完了という静かで速い行動を見せてくれました。今回の地震で改めて避難訓練の重要性を子供たちが感じている証拠です。お家でもしっかりと今回の地震についてお話をしてくれていることがわかります。ありがとうございます。

大きな行事はありませんが、学期始の1月10日（水）～1月12日（金）に1・2年生は教室で硬筆、3年生から6年生は体育館で毛筆による書き初め大会が行われました。どの学年も当然のごとく、静かに集中して取り組み、一生懸命な子供たちの姿が見られ、充実した書き初め大会になりました。1月20日（土）には学校公開があり、その日から書き初めの鑑賞日が始まったので、多くの保護者のみなさんに観てもらうことができました。学校公開ですが、今回も1096名という多くの参観者数でした。今年度は4回とも1000人を超えましたので、改めて行動制限がなくなったことを感じるとともに、学校に対する関心の高さに身が引き締まる思いです。その期待にそえるように、今後も教職員一同頑張っていきます。

◎4年生のさわやかあいさつ隊が始まりました

4年生のさわやかあいさつ隊が始まりました。来年度から5年生になります。高学年に向けての第一歩です。4年生のあいさつ隊が始まったのは9年前の平成27年からです。その当時の4年生の先生方の高学年に向けて成長してもらいたいという強い思いから始まりました。

◎2月19日（月）から体育館での全校朝会再開

ウインタースクールも終わり、6年生の中学校への進学先も決まった後の週から、体育館での全校朝会を再開します。今の5・6年生が低学年の時以来ですが、開校40周年式典を経験している5・6年生がお手本を見せてくれるでしょう。4年前は、30クラス1000人を超えていたので、現児童数ならば大丈夫です。

◎2月19日の週から全校清掃再開

清掃も長らく簡易清掃を続けていました。その間は毎日用務主事さんたちが廊下の清掃をしてくれて、きれいな校舎内を維持してくれました。いつまでも用務主事さんたちに頼ってはいられません。自分たちの学校は自分たちの手できれいにしていきます。また、時程も変わります。

◎2月5日（月）からウインタースクールにいきます・・・5年生

来週2月5日（月）～7日（水）の2泊3日で新潟県妙高市の国立妙高青少年自然の家に行ってきます。5年生にとっては初めての宿泊行事で、みんなと一緒に寝食を共にすることで集団生活を学んできます。もしもの時に対応できるよう、防災頭巾、飲料水、災害用クラッカー、簡易トイレ、防寒用シートなどの備えをしていきます。



